

蝦夷行程記

東部

下

ル 4

3729

2





竹亭先生  
卷二

竹亭

普天之心

下莫非

王也  
石月

石月

摹本成富君之圖君吾  
友人竹亭之先人也

謙居



謙居  
友人竹亭之先人也



竹亭先生



あつちきーきあつち  
 りのぼりゆきまも  
 さつちゆい代ハ屋まき  
 こころあん  
 光義



子にぞかし

蝦夷行程記卷之下

江戸 阿部喜任纂述  
 伊勢 松浦 弘校合

○東廻り村々倭し郡

箱館

大野  
 八里

其地理ハ古き本あり  
 其の地理ハ古き本あり  
 其の地理ハ古き本あり  
 其の地理ハ古き本あり

あり只憾むるハ南ハ云ありあり。疎形と出  
 て意田。七重溪と云く。右の方括弧と云ふ  
 こまこま。一本木村人取七水作あり小溪の地  
 ちよび。代田村人取七水作あり。カ十川を流る。カ子  
 村畑をあり。舟田のふ乃方。新田あり。上  
 後。大川。七重。道。文にの比。秋田。内



南於津燈管より人氏と曰呼奈ありと新  
 開あり一地あり西の二乃方ふ。文月。ニゴリ  
 川などいり村あり。海岸の通りは津形より  
 大森。湯の川川尻の砂川ありぬる後で絶く  
 志のり人承世水余。狹瓶に人承世水余この辺  
 より長崎西用の昆布と出と。汐泊人承世水余  
 余。小安人承世水。汐首人承世水余この邊  
 於汐首神といふ道より山の上を登り又山を  
 下り。浪田内人承あり。遠田人承あり。戸井  
 人承あり。ム井の神社とあり。谷々々人承あり  
 〇原人承あり。主石神の上とあり。知岸内  
 人承あり。コンブイ人承あり。松田内人承あり

此より羊腸坂とより湯わき温泉  
 恵正上の宮あり 伊賀村あり 乙硫黄はむを  
 み焼ありこの所より箱館とありとありと  
 風余あり又九折坂とありて。ト、法華村  
 あり人承六十折。シマトマリ人承世水許あり

大野

オホノ

人承百折余余ありも人ま一妓  
 ワシノキに 女 方言 あり 畑作ありま夏二季  
 八里七丁 カタヒ

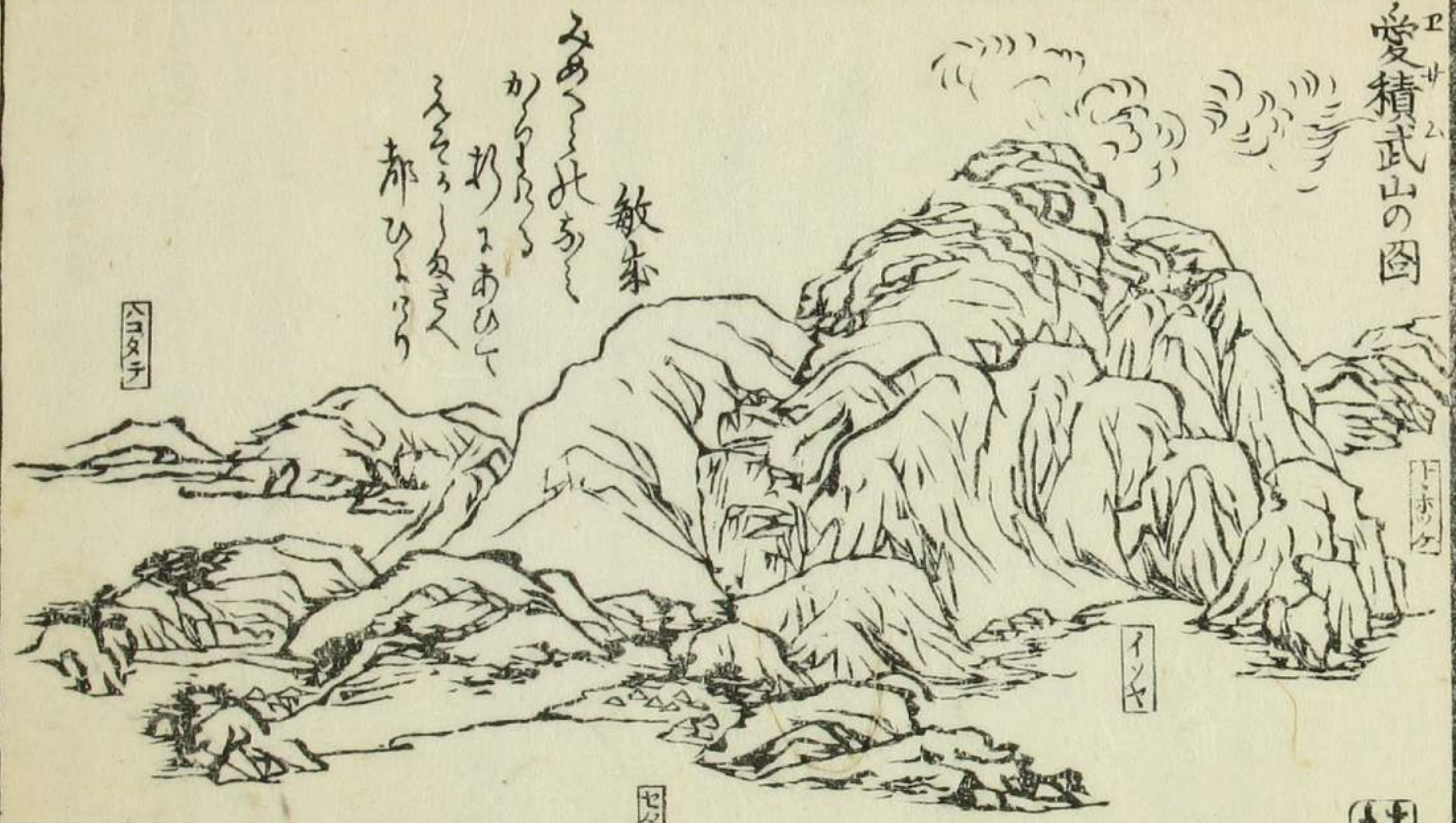
も漢糶多し。本々村人承世水許の邊の  
 村人承六十折津津のヤ人承四十折津この不  
 張花をあり世より坂とせむ絶よりカエ津  
 於こえと返ちあり本街を右カヤへむ  
 あり。小沼津この所より大沼小沼とのみこつ乃  
 沼あり。シユクノへ松本より建直とる余



あり申食まぐし。焼二コノタイとまぐし  
 遊分みま右ハ。ヲニラナイへりたハ  
 みく森村ハ。森村人承者人多一娘女  
 ありマとハ。ハハヤム。ハハヤム。ハハヤム  
 出合あり多き川河系廣一

コニブイより掻送る船みくエサエの下地  
 由りてト、法華みびくもよう法具とも風  
 あると死ハるがうこの肩破登との系  
 五温泉あり世承よりフル生ハる船  
 送る船よりフル人承あり。尾札村人  
 承百水洋舎承あり。河汲村人承水洋此  
 上女丁種地より温泉あり湯とて系破  
 よりこよ承る湯の川より上流の川一河汲

愛積武山の図



みくし此あり  
 敏奉  
 都ひよりり

七  
 八  
 九  
 十  
 十一  
 十二  
 十三  
 十四  
 十五  
 十六  
 十七  
 十八  
 十九  
 二十



流とて是と湯水入物一日路あり。イタキ人  
 あり。白尻人亦八十軒松を溜あり。合  
 不旅人亦二十軒あり。まゝ村のり亦五戸と  
 之の小屋ありとて溜あり。此辺熱て新  
 船の名物也。又八月ハ漁獵也。松島を以て  
 の流とて是と。クマトマリ人亦あり。破屋人亦  
 有。温泉あり。ボロ松あり。川も大派小  
 派より流是とあり。麻屋人亦あり。テケマ  
 人亦あり。砂系人亦百軒余松を溜あり  
 此の百名の松とて。一軒あり。字ニシタラニ  
 ラ内人亦あり。此辺畑作也。畑作の地も亦  
 村中出物とて。此の樹木多し。約が岳  
 との入り。此の山あり。

鷺の木

山越内  
五里

人家二百軒畑を作。漢獵也  
赤き松の村のり亦五軒畑作と

いる妓女あり。長僧儀袖方會あり。エヒヤ  
 ヲタ人亦あり。峯登住村人家六七十軒有  
 流のり亦人亦松を溜あり。鷺木村より此の  
 まゝ皆昆布とて。まゝ川松波一十文  
 あり。此の山あり。中食也。

九七八里の地あり。又松島の作とて。まゝ  
 此の山あり。又松島の作とて。まゝ  
 此の山あり。又松島の作とて。まゝ  
 此の山あり。又松島の作とて。まゝ



山越内

九里三寸

古砦地と振夷の境とて柵と結  
ひ出入の乃切と改めとを直

上巻を舟人承八十五六舟あり漢獵者三十

馬八十余と云ふと云う船皆沖をうき

舟は及を船船結難英山神地等あり。サカヤ

川人承あり。ヤウラウワフ夏冬人承を小体不

と云へ。夏岩は小根坑あり。夏あく中食を

ぶ。モクニヌイ人承小川あり。来武宿後

川を十石余船渡一人承あり小体不と云

この不あり西地のセメナクドトツ城と云ふ

城のそあり。ワルイ人承あり。モニハツ小川

ヲシヤマニベ

レブニケレ

六里半

源八東松川より出

舟不より東松ナイ城と云ふ六里ありと福岸

ヲタスツへ山城の屋あり。山中に報ひると云

神漢を二里半舟あり。茂行小川あり。風前と云

ふこの不より。撥送う船をせやべ。九折坂と

云う。ライバ小体不あり。ホロナイ味み

トレナイへあり。ゲレ川と渡り。沢へあり

この山は虎杖。多くと云う。生あり

茂行。小体不あり。舟不より。船あり

ゆけむ。イメクモ。段壁あり。イルモイッ

サキ岩の山神あり。ホロナイ。其外小岩は

岩屋の船音と云ふあり。其風景。夏小人の

眼目。船音。より。世不海船。海船あり



禮文化

アフタレ  
五重三寸

アフタレあり 大儀あり 止宿あり  
人衆あり 船あり 舟あり 舟あり  
遊ふ 遊ふ 舟あり 舟あり 舟あり  
遊ふ 遊ふ 舟あり 舟あり 舟あり  
あり 遊ふ 遊ふ 舟あり 舟あり 舟あり

世に改めんとす 改めんとす 改めんとす  
モロウニナ

イロヲフテニ川橋あり 長さ廿四尺 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

人衆あり 九折坂をゆく 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

○ハニニハ林漢場あり 船あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

あり 又舟とよす 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

安布田

ウスレ  
一里

道の上をゆく 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

得春

モロウニレ  
六甲六寸

道の上をゆく 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり  
舟あり 舟あり 舟あり 舟あり 舟あり

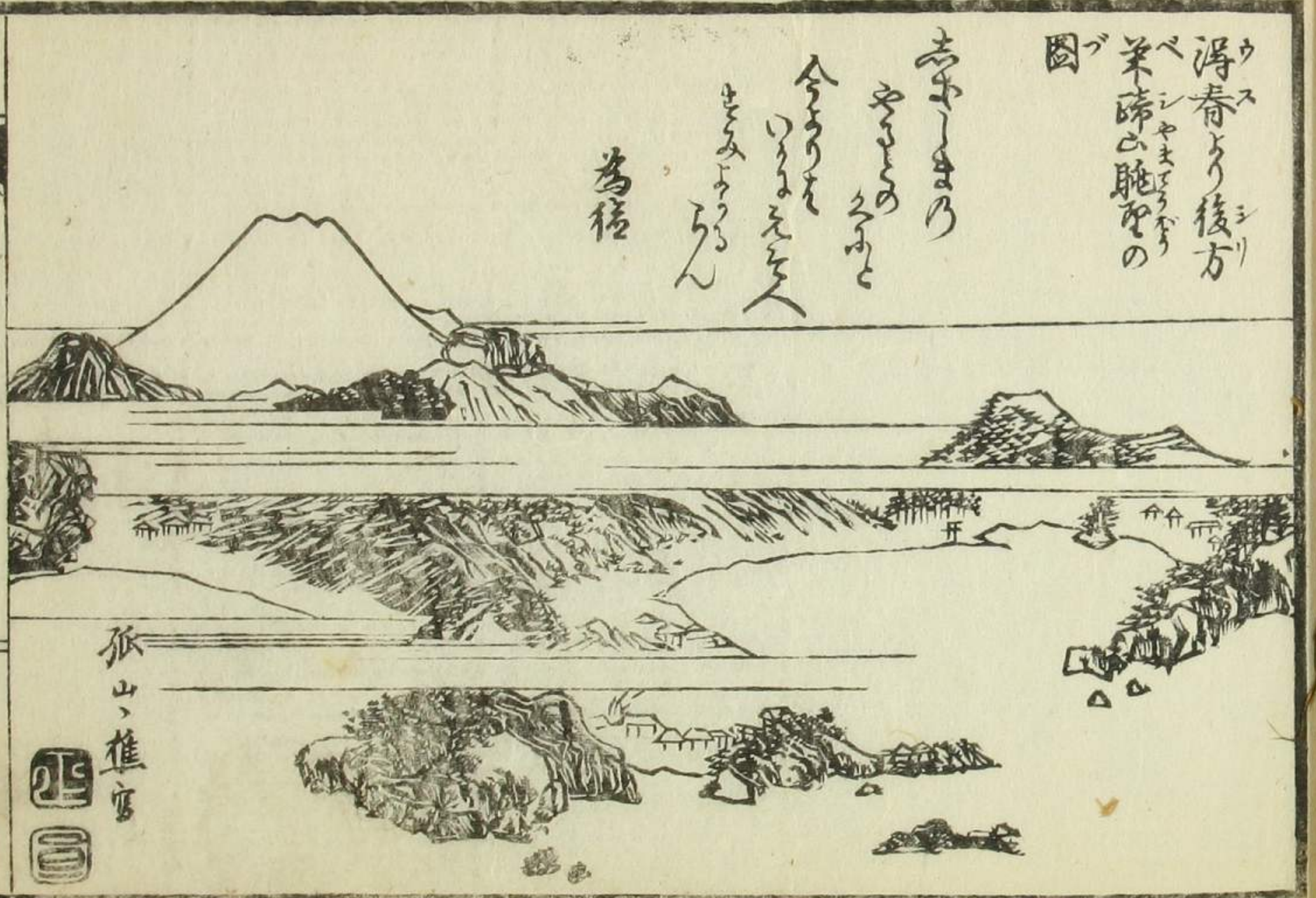


帆立貝雜魚海鮓山中雲尾尾松の敷き  
 熊多う麩の二百石の料ありとのふの茶  
 長光あり信州川中橋のうたしを浄土  
 宗の文化度世地と云建又世ありも牧あり  
 馬の敷子又もあやとそ右の方の洞元的地  
 着る沼内の海岸ありかきし。ホニウス  
 裏春あり。エト押。ヲタムイと云くヲサルベ  
 ツへ物あり

ましたの芳野と一里をうり切く九折坂  
 かるよつと元一里をうりあそ白雲あり白  
 の形とあせをぬく者なるめあらん者よ硫  
 美燃とまじりその向よウス沼あり周り十  
 二石を産はくまは波浪を中ふや海三ツ

湯春より後方  
 羊蹄山眺むの  
 図

志保のまの  
 やまの  
 今より  
 いまよえん  
 ままよらん  
 為徳



孤山、推官





又日本紀より後方羊蹄山六段の富士  
かと歌るは正村とも小臼言致いきて大元  
実物と云ふ山海舟一の青鏡ありサウホロの  
とも西少やん

ヲサル川と海アミク入目六モミトウヒツガ

ブナ。カツラ等の良枝ありウスハもまこ良

枝多し野末とゆくと女丁終りて。ニニウモ

ユマカク小島死坂ありまの野及とゆくと二里

余りて。ヲサルハツ船渡一人小休和あり鮭

の漁場あり。モニベツ小川急流あり人取あり

。イマリマリフ小川も小休和船辺平地ふし七野

及海岸小石の河床あり。チマエベツ小川あり橋

架架を夫より羊腸の橋を載るこの下北押

歌ホロモレといふ

モロラシ

ホロヘツレ

五里ま

巨上登き水人取に十形漢山登十  
新余船をうへ世不とエトモ押の石

と白鳥の洞ともまのエトモ洞とゆいふは

人も知りて大船数百艘を入るを死場なり

洞内小大石塔といふもあり産物鮭鱈鮑鮑

者海前帆立貝を外雜魚海新海物多し世

不より一ツの出押あり巨上登エトモ押といふ

小きるんま取あるそ大砲の由依あり景をより

巨上登前より小坂とこえ。ホヘケレヲタ

漢及ありヘケレヲタ此ありひる。ワヌコ小川

小休和あり。チクベツ小川あり昼休和あり。ワ

ニベツ小川あり巨上より野をあり進分あり此



あり海岸。トコノ谷地川を船渡あり

帆侶川 ホロハツ 直上を舟人承平舟余漢小倉

七里七丁 シラライ 二羽馬由八十余枚あり南うけ乃

暖地あり船の直上を茶よあり沖をりを流波

を差相の船雑難多あり直上あり僅あり

九折坂をよる九折六丁。ラボケ小体不あり

海上を張出しく風景ありよ一山をものま

。ヌブルベツ橋あり

世あり山を二重許よりく流英山あり

温泉あり山中麻葉多あり鱈あり枝のトッ

根。ラニコツガの乾き

フニコベツはホロツとシラライの境。ラモコ

ベツ川を漢小倉と昼体取とを人承あり

。メツプ人承あり。シキウ川ありも六十里

渡。漢小倉人承あり小体不。ウヨロ川あり

十八里船渡一人承あり僅あり。シラライあり

思浦者 シラライ 直上を舟人承八十舟余漢小倉

九里 ユラフツト 十羽馬由七八十足あり船

沖をりありもつ後を差相船雑難多あり

麻葉船へ七百石目を船とありシラライあり

ハ漢床多あり枝のモ。ツガ。カツラを非難本

多あり。ラモツナイ小川漢小倉あり。シヤタイ

川を人承漢小倉あり。ベツブツ船漢の小倉

。タノマイ舟辺船漢多あり皆船飯(出を以て上

舟。ラホウ川を漢小倉あり。コイトイ昼体



あり。マコマイ小体あり。結平地砂をこ

裕富津 町上屋を新人家二百三戸あり。漢

を寿海海温多英雜英多。船二七七八

百石目と物を船多。馬八十余あり。宜送

み便あり。山中船あり。紫根多。こまより

窟心城こま美より石塔あり。こまあり。船三ツ

といふ地名唱あり。こま文化三三三三三

五嶋の多。居あり。こま千歳と改らる

。ユウツ川橋あり。サツトウ小治を橋を。アツ

マ川を多。世居船渡。小体不人あり。此の係

人多。義経の古跡自然あり。ムカワ大

川あり。六十石余船渡。昼体不人あり

此のより右の方漢あり。たむを平之

あり。フイハフ。サルとユウツツの境あり。小体不

有。トイフルとサルといふ船渡あり。人

家小体あり。コタヌサル人家あり。小川を

この辺の地名多

ムカフより右の方。フイハフサキ漢少あり

。サルト漢少あり。モノタイ漢少あり

。モノタイ人家あり

積累 町上屋を新人家二百三戸あり。漢

ニイカツレ 四十石余と船ハ皆沖をうみ

海州英多。香草山中。良校多。船

麻多。銀あり。寛政後。同業の地あり

海州英多。香草山中。良校多。船

麻多。銀あり。寛政後。同業の地あり

海州英多。香草山中。良校多。船

麻多。銀あり。寛政後。同業の地あり

海州英多。香草山中。良校多。船

麻多。銀あり。寛政後。同業の地あり



元来此地ハモニツツとのムサルハ此辺の熱帯  
あり。モニツツ川橋あり。カムイシ、タニ漢小  
屋人あり。チヤラセナイ小休所あり。フ  
クモクノ水漢小あり小休所。ユウシヤ小  
川ありサルとニイカツフの境あり人あり。  
アツハツ水漢一の川あり人水漢小あり小休  
所あり其外小名多し其外の方ハ美々  
又ゆらあり

新葛布

ニイカツフ  
ミツナイ  
四里

宜上なるを人水百歩余馬  
八十余歩漢小を十歩余有らけ  
乃暖地あり此辺肥沃あり田を以て  
をく種ハ五百石目有る海鰻大の魚いと  
其外雜魚多し其外昆布海州も此中

少の森熊良枝多し一全根坑あり。ニイカツフ  
川を以て十歩有る水多し其外余とのム  
リイトエ漢小あり。ララリ漢小あり人水小休  
所あり。シニヌツ境坑あり小川あり。シヒチヤリ  
川あり其外余水漢一水小休所あり。ウ  
セナイ小休所人水漢小あり水漢一の川あり  
。ウラ川あり橋を架き人水あり。モニツツ川  
水漢一水漢小あり。ラシヨシナイ小川あり  
人水あり

室内

ミツナイ  
一里

宜上なるを人水百歩余漢小  
水漢一水漢小あり其外沖より其外  
馬七十余歩あり其外水多し其外海  
海州昆布雜魚多し其外海皮あり。チヤ



ラセナイ人衆あり。ラエユツ人衆あり。ホニラ  
シユツ人衆小川あり。ハタアナイ漢小川又  
小川あり。フツニ境杭あり。ニラコニ小川あり  
。カシユエラリ人衆あり。良材多く。麻績營  
多し。海岸は鉄砂多し。南うけの暖地あり

三ツ石

ウラカハ

五里

宜上倉人衆多し。伴漢小川母形  
余馬百廿余段。上流渾か。船ハ宜  
上流多し。産物ハ麴。麴。麴。麴。海鼠  
昆布。海州。又雜魚多し。山中雜樹多し。藁  
多く。出以麻績營。海岸は鉄砂あり。海鼠も  
たまあり。あり。宜里をくろく。三石川を母倉  
漢。漢くま。くま。漢く。く。漢小川あり。へせ  
ハケ漢小川あり。シリイト漢小川あり。ケリマフ

川を母倉船。人衆小川あり。ラエユツ  
境杭あり。イカニウニ漢小川あり。モトウラカワ  
川あり。八十余里。漢く。く。漢く。く。あり  
人衆漢小川あり。イカニタイ人衆漢小川  
あり。ラマウニ漢小川あり。ムコヘツ人衆  
漢小川あり。ホロベツよりエリモ伸ま。六  
十里。許都。南向の暖地あり

浦川

シヤマニ

三里

宜上倉人衆多し。伴漢小川母形  
伴。船。渾。荒。け。且。七。百。石。位。を  
物あり。産物。麴。麴。麴。海鼠。昆布。海  
鼠。雜魚多し。又麻皮も出。ウラカハ川も  
宜上倉人衆多し。六里あり。ムコヘツ川も。廣く  
良材多し。五里。余。良材。樹木。多し。











小川ありシヤラヤ。トウツツの渚ありてサ  
ルへおむこ道より東うけの海岸ありエリ  
モサキよりシヤマニ七十七里ヲツチイへ三千  
里アツケシへ夏冬四十二里といふ

佐留々

ヒロウト  
六里

大妻を人衆あり船の長をりまざる  
沼形へある道とも山陰ふある所はじ

漢字うへヒタヌシケ川ありまゝある海岬を  
大船あり。トムチクシ大急の神あり。タン

子ソウ。ルベツ小川あり漢少をあり。ラシ  
ラハツト小川あり漢少をあり。○陸吾ラヒ

ナイの小川流あり。ラクチシ。ラシラヘツ  
小川あり無有あり。又乃らあるあり

ラナウヘツ小ある流あり。ヒホロ小休不あり社

不よりフレマモエといふ出御ありまよといふ  
坂まよあり

美郎

トウフイ  
七里中丁

喝少を以て通来トカチと改  
らる官とをき物人衆百九十羽余

漢少元世ある船八番小所のトカチと改  
改まトカチ場不女に里三十町あり産地喜英

鱈千石目鮭海鰻若海前多一又昆布もはじ  
ふ中子椴エソ松ツガ枝本多一熊鷹おあり

この和の帯あり目風京あつとよ一常勝明  
林の社あり漢吾うみく。ラツコベツ川の辺へ小

小休不あり川をいふ所を急流あり甲辰日取  
小川に溢るるといふ。渡好移川ありちが十ある

お人衆本船あり漢ま。アイホヒユマ小川あり



谷休不あり。ヘル子川をぬる船あり。こゝを  
人衆あり。アイボシユマ小川合衆あり。船派あり

東武移

トロブイ  
ヲホツテト

大妻人衆あり。トカチの支配あり  
船をくはし。是等の為は。建延あり

と云。派より。風浪と云。此の派は。破らる。と云。海

難一。船渡りの川あり。ホリカヤニ派あり。ラニ子ナ

イ小休不。ライカマへ人衆あり。派は破ると云。ハ

船より。ユウト派を人衆あり。合休不。子ヨウラ

シ人衆小休不あり。派は破ると云。ハ船渡り。東風

より。西風あり。と云。事かじ

大都澤

フツナ  
ニヤシシ  
八里八丁

大妻をあり。トカチの支配あり。人衆  
を止宿まへ。ラツナイ川船渡り

此の派は。三里をかり。と云。トカチ川より。分る

事。トイトウ。砂濱あり。トカチ川を。二丁

余東部。舟の川あり。舟の父川と云

小池。舟の大河あり。小休不人衆あり。川の事

事。舟をへッ子ヤリ。との村あり。人衆あり

長砂。人衆あり。トヒラカ人衆あり。テレケフ

人衆あり。トフチ人衆あり。トニベツ。ワト人衆

あり。チヲタ人衆あり。フシコトカチ人衆あり

。ヤムワツカヒラ人衆あり。サツナイ人衆あり。

ヲトツ人衆あり。シカリ。ツ人衆あり。メモロ人

衆あり。サラロ人衆あり。シントク。トカチの

舟派あり。川下。まぐ。凡。五十里。との。ソ。ラ。チ。

より。トカチ川。まぐ。ふ。柴。一。奇。石。あり。磨。し

色。と。ど。ろ。襦。ろ。あ。と。ろ。光。沢。あり







コエトイ川橋あり人承あり。ヲタノスケ小体  
不ありヲタノスケ川を千名余橋を架きて是  
ニヨロ川の系流あり。フレツ小川あり橋あり  
架き小体不あり。ヘトマイ

久壽里

コニフイ  
七重八丁

可と居る人承百平水河漢小  
至女形河川ハミカ川下小なる地  
形極南白あり暖氣ありこより女アカニ男  
カニヤマニある春相触海船能昔へ船も  
あり一が今ハありとあり。久壽利川を七年  
船渡一室と登もこより此女源ハ遠く依  
ふよりとこより女アカニ此の始ハスリ  
あり夫より男アカニ此の始ハスリ  
源流ハ至船才二の大河中ノ島の舟川と云

川はよりトカチ川にちぐ海と十六里とのふ

クスリ川河海見バ。トコタレ。ヤニノツ子。シウ

ヒラ。トウ口派あり上りきを去人後形を

。シラリトマ派あり因ア三里。シヘチヤ

登もこ道陸地あり。ウワ小川あり。ニシハツ

不あり道三助もなるヌ里余あり。ケ子カ

。ホニケ子川子モロ。ニシハツの川とあり子モ

口飲ふありニシハツの川とあり。〇一ハ

船和の心及と田里殊あり。ホニケ子タイ

子モロありて西都シヤリ城のたあり。〇一ハ

田里中あり。セフカルコタン人承あり。セアよ

あり。シスリトウ周九十里中ハ

世不あり。船渡アヒリハ

あり。右の云

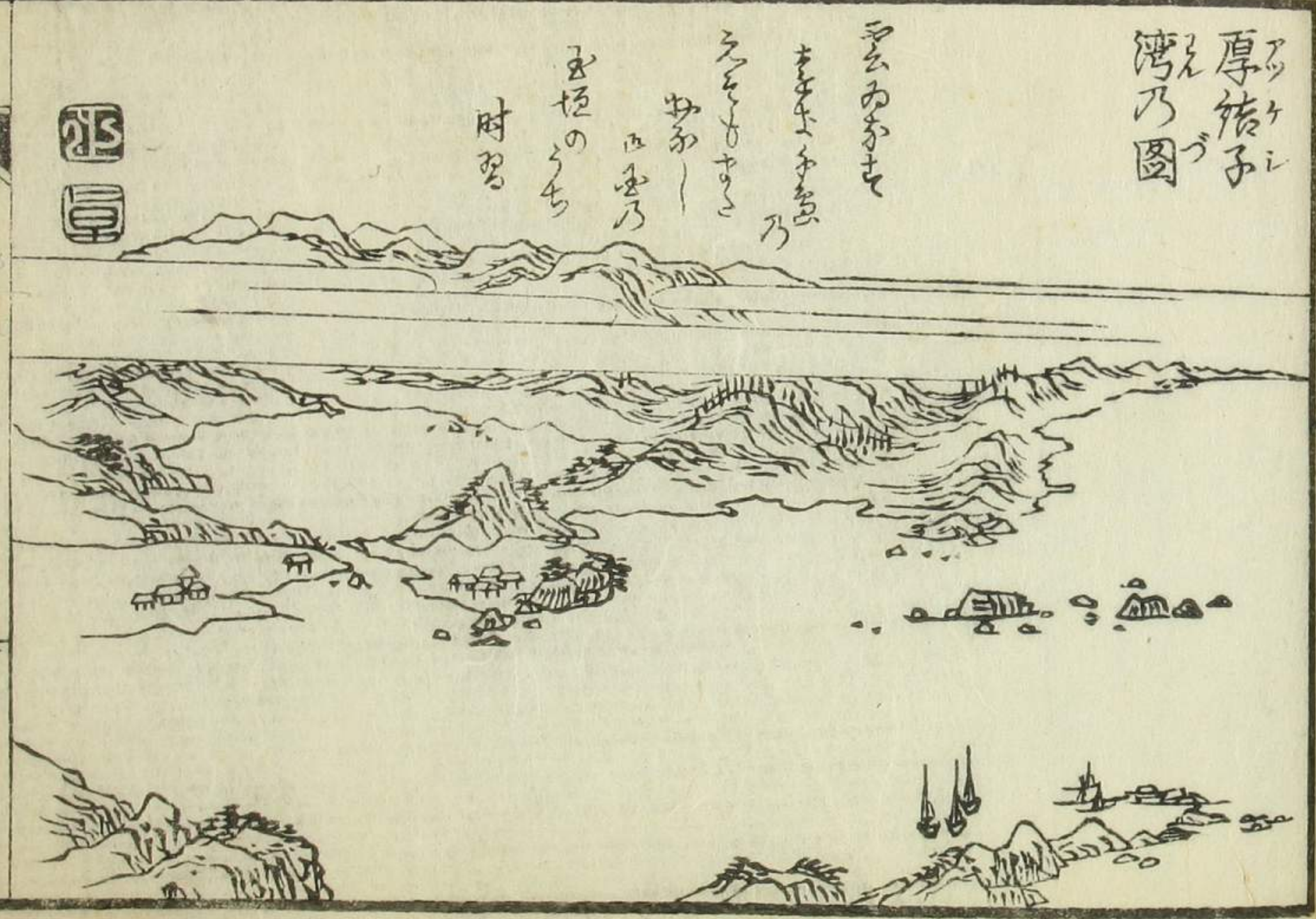






百艘と入る一又港とせしこころの崎  
 ありと渾小倉水許青地船千石目鯨鮪牡蛎  
 喜美屋布海州海歌多く種美多一其外態  
 皮麻皮管あり大神宮弁天宮ありよは法  
 寺とあり禪宗の寺あり 山中小  
 踏籠まじ麻然多一此池小極早云夜二と  
 ありスる例量せり船ありノテトと蛎治の  
 百次 治とありとあり ありて。アツケと泥園マコ  
 小又きと海あり。カニウレ川は海ると一  
 糸上港。カニウレ人家小休不あり 此が陸地  
 坂まじと極馬ありとゆ。チへベツケ木多一は  
 里休ありと。ウフウレベツ小川人家あり休息を  
 たり又二里余あり。ユムニウレベツ更あり。へん

厚積子 湾乃圖



云あり  
 ままよ  
 え  
 玉垣の  
 時



道中記下  
 社  
 文苑閣



シユモツへの川上は狭くあり

残川 アツケニ橋あり 峯倉人家あり止宿

八里 花真多一 峯倉人家あり止宿

花真多一 峯倉人家あり止宿

段枝もあり。カリシハ坂をよる。イトエキセン

べ小川休息所あり。ヒテニ小川あり橋を架きて

ラエナラニ峯倉アツケシ。子モロの境目休息所

あり。ア子へツ峯川下アツケシ峯倉の峯倉人家あり

海岸アキラス山あり。カモエノミウシ峯倉あり

海岸アツケシユマ山あり。ラエツ小川小休息所

厚吾子川 大峯倉子モロ 橋あり人家あり止宿

川舟二里半 大峯倉子モロ 橋あり人家あり止宿

不より川形あり一里アツケシ峯倉の峯倉人家あり

方の眺ををり

雲川 大峯倉子モロ 橋あり止宿あり

海上六里 峯倉人家あり

の内あり橋送り形あり峯倉人家あり

の内あり橋送り形あり峯倉人家あり

余船渡一 峯倉人家あり

夕人人家ありノツケ中ぐ海上三里トコタノ川

能津家 人家あり 大峯倉ハ海海の為ニ建

五里 人家あり 大峯倉ハ海海の為ニ建

又里 人家あり 大峯倉ハ海海の為ニ建

對 人家あり 大峯倉ハ海海の為ニ建

對 人家あり 大峯倉ハ海海の為ニ建



また大湾ありて是よりシレトコへゆき、ヤ  
ムニエフイ物大場有。レウニキ。イキタラウシ  
コイトイ人衆漢中者ありトコタンより陸を  
ハ世不も物あり。チヤシゴシ小川有

トコタンより陸を陸内とゆき。ヒラクチイ  
。カムイハウモ。イロイト。シエシハツ川有。トヒ  
カラ。トホロ。チフル。この和よりコイトイへ  
ありとて、こはち、海軍あり大なる如  
へいづるなり

志平津

大島を人衆あり、彼中より和を  
チニエツ  
六里を  
彼をシハツ川を、田十有、名、深、ハ、ク、ス

リ、終り、あり、結、多、一、地、の、形、ク、ナ、ミ、リ、と、對、し、  
と、漢、と、不、ま、

志平津よりシヤリ、越へト、エヒラ川あり

。ラニニヨツフ小川あり。ツナ、ニツハ、田里、魚  
休石。タヲロマフ川有。リタル川有。ツラウハ

ツタラ川有。ケ子カ、島、有、り、止、宿、上、一、ツナ、  
より、こ、道、追、ぬ、り。ホシ、ケ、子、川、子、モ、ロ、と、ク、ス、リ

との、然、分、境、あり

サシテホテ漢中者あり。イチヤニ漢中者小川あり

。ラチヤシナイ漢中者有。チウルイ川有。を、世、有、  
人、衆、漢、中、者、結、多、一、地、の、形、ク、ナ、ミ、リ、と、對、し、

有。サキムイ人衆漢中者小川有。イシヤマニミラ  
漢中者。ウエニツ川有。子、名、余。ヨコマフ川

人衆漢中者あり。ルクシハツ川有。シヤムカルコ  
タニ川有。十二里、其、外、小、川、多、し、



知西川

シレストコ  
海陸四里

左邊を子モ口持船をうあ、船一  
人あつた川ありとも十百余船渡す

此辺クニシリと對を砂を多く平坦あり。ラウ

シ川ありとも十百余舟原は温あり。チト

ラエ小川漢小倉あり。サニルイ川あり。ラチカハ

ケ小川あり。キルベツ。小川あり。ルニヤ船和

より六船二重ありとも西此のルニヤへ寄るといふ

トカルムイは辺より岩破如押多く、その船

不多く。リウエニシリ船不よりシレストコ迄

船をて舟ありとも一岩破ま多く、船。又エ

ナイ小川あり。モエウニこの不船をうい

と死船あり岩破とありとも。シエ子ニユム大岩

の如押あり陸よりとも、かの船をうあり。キ

ナウニ。イツヤ 船名の破あり。シレストコ押船

此東地の境ありクナジワの子ヤクノボリと對

一果をとも船あり

アツケシの宜上るより南の海岸をうノツニ

ヤブ押とあり子モ口への水路セアヒ。バラサ

ニ押。アイカツフ押。ツクシコイ漢小倉を

此沖よ大船渡あり、因り、まきを漢小倉あり

船をう、船あり、まゆあ。ホンモシリ周り丸

八町許漢小倉船をう、船あり、右二名、大村

本更よあ

ホロマツ漢小倉。マヒ口回上。ワタリチロフ漢小倉あり

ヒワセ 此木ワタリチロフ漢小倉ともいふ、仲  
ホキリシヨ 十二里 川流多し。イモコムイ海とを町許よ

文苑 文苑











シヤウより凡海とニヤウ。タラク周リ  
凡海ニホツより凡海と。ニコタニ周リ  
三十四とタラクより凡海と七と凡海  
凡海ノ船をり洞あり英國の船も折  
凡海より凡海とニヤウ。タラク周リ  
凡海ニホツより凡海と。ニコタニ周リ  
三十四とタラクより凡海と七と凡海  
凡海ノ船をり洞あり英國の船も折

○英任按むるふこの地を乃名を園境  
全圖と異同ありと之とも且く弘の  
從よ志ごぐふ

ノツシヤフ押より内(まわり)と。ヒリカラ  
夕小川あり。トウシヤム小川あり。ノツカマフ  
小川あり。ニナハウシ小川あり。ヒニケウムイ  
養場あり。子モロヘツ小川あり

子モロ  
子室  
ニニベツ  
海上七里  
小倉凡母云云岸ふむ毎  
地形を

マリとむらひて一好灣をふ一海牙一乃  
場不あり寛政度俄羅斯人我深客光  
先夫奴不(後送)一未(産物)ハ鯨海

鯨昆布煮海前雜莫多一其外熊皮麻  
皮あり凡口町評あり。コエトイ凡不  
養場あり。ホ口モエリ人奴漢小倉小

川ありノツケと對ま。ヲ子トウ凡不  
あり凡二町をかりあり周凡七と。トウ

ハ正凡不ツカレハ湖の落あり。トウフト

北海通記







いづがやそのまゝの十六あり小あり  
の敷多一日と遊ひ月をかきこくこのち  
ゆまの後送しをらんこと格と拘め給じ

能津家 子モロ故あり止宿なき人余あり是

より海上ありまうとを或ハ三里ともいふ海

は南風とよりとを汐路急流のどくふ且とも

僅の海逆ある患ととも程の海ありあは

群魚子利嶋 一名とラムシヤ島といふは都

弗加の才一をあり周廻九十二里余あり坤

より良位は長く東南ありはる産物

西洋人より直取スターテゴエイランドと

いふと所作難死ふんをり

○クナシリ島西部

渡満在 里上を多く勤者の人数も多

一湾形なるノツケ。子モロと對する余あり

は極中平に及まると十六度フリースを四十六度

十度傾斜せり船をり沼形より海産物

鱈魚ニマス其英其他魚多し。砂浜

ありゆり。ホシタニツ人あり。セニベユタ

シ。ノツエト世不西南才一の押あり世押

ありゆり。シヤリカマフ波をり人あり

。エラロウシ波をりあり。チヤラセワツカ波を

あり世不ありゆりありゆり。一はより

撥送り船ありとよ



平常嘉 止宿すべし九二里を  
モリスケル 海と六里

ありては海ありて。シ子シユマサ一の砂浜と  
過く。タクヘウシとて大岩岬をまらりて

オイチヒシナイ砂浜あり。ホクシヤカラシエト  
名の岬あり。フヨヲマイス岩岬あり。熱浦

平磯あり。おの岬おの岬あり。今ハモシリ  
ノスケ(移)を北上は温泉あり。ワタラ砂浜

モリスケル 止宿すべし岬地海あり  
チカカルハ 海と六里

陸とありて二里をかりありて海とあり  
東岸のトウフツ(岬)ありて岬地海あり

岬あり海岸より陸ハ平園ありて樹木あり

チカカルハ 止宿すべし人衆あり陸あり  
ホニベツ 海と六里

又ホニベツラシともいふ岬あり  
止宿すべしカムイシヤラとの山

あり 岬地海あり大岩岬をありて。ヤニヘツ  
岬あり止宿すべし磯砂のそあり。ホーコロ

マイ岩岬北よりフレフニとつる言ふあり樹  
木あり。トシヨロ岬あり止宿すべし岩乃

磯とありて。ルヨラベツ小川あり。イヒカルウとの岬

チ子トウ 止宿すべし水あり止宿すべし  
三里 海と六里



松浦とあし。ニヤクニウニモイの岩岬岨ありて  
ホシトウ小川を流るる岨あり。ラニラナイ。  
ラニヨウシ岬辺より海濱岨よりあり

ニト口  
ニヤシコチ  
三里  
岨を止宿せし上平山岨  
志多樹本ありて岩岬をこえて

○チエラニヤクニツ小川あり陸へ平山ありて樹本  
ありて海岸岨あり。ワタラウニ。カワリチ  
トセ大岩岬をあらま少く東の方へあり

子モ口岬あり岨を水人あり  
淡形岨ありて沙地あり。レハウニ  
七里

○ヒレワタラ大岩岬をあらり。ウロ又エニロイトサキ  
大岩岬をあらり。トメカ大岩岬大難所。エハラ  
イ。カワリイツ大岩岬又難所あり岬辺の海

上の波浪甚ありし少く小島ありてトコと  
對き砂岨あり

ル、イ  
アトイヤ  
十二里  
此岨昔々岨ありしが今ハあり  
此地チヤクノボリの林ありて淡

小島ありてアトイヤ。ヌカリインと對して淡形  
岨あり南よりチヤクノボリあり川を流るる岨  
父山の谷あり。ヲチニ岩の出岬あり。ニウ  
ニツ砂岨あり。ソコホエ。エニニコマ大岩の岬

あり岨より陸路あり風ありて陸を陸をゆく  
が岨砂岨をゆく。イニツ小川あり。ヒロフ  
陸より上よりありて周里二里余風よりありて

東流るるありと。ニユラセ。小  
島ありて流るるありと。ニユラセ。小



ニユラセ。ツタチフ極深あり。アカニコロベニ  
 至るアトイヤ巖を水止宿とて一社不工ト云  
 の後、日本橋の石あり社祀よりアトイヤ石と云  
 へる堅剛なる石御舟を火打石と云へり

○クナニリ湾東部

東の面は六月より七月の中迄  
 して其他は皆西部城を築き

渡満在

トウフツレ  
七里半

工。テレケウニ砂岬と云りて東  
 の海岸へ出る九二里あり。チフエカリウニ  
 不陸あり終るは里津の山をとてトマリ  
 あり。シロ、ヲマベツ砂浜あり。ニライ社不  
 より山よか麻白雲々の岩崖を切く社

チャク  
ノボリ之  
図

中ノノ入を千巻の  
 えそもろのあらぬ  
 我大君のふの  
 みこころ



北海道中記下  
 世  
 紀  
 純  
 閣



辺東南うけの海岸あり。仲よしコタニ港を  
聖む。ラロクン子の岩伸とるく砂浜あり

東武津

フルカマフ  
六里

東武津人家あり。淡形辰巳うけありて  
地平く小砂浜あり。陸より上りて

浪あり。此浪より西のモシリノスヶへてある

あり。ホフケ大岩伸。ラシヨウシ砂浜。キナシ

リ此不昔の人家あり。今いあり大岩伸。チフ

トマリ。ラウシ此と小浪あり。ウエニチカフ。

コエキウシ大岩伸あり。セライ。エシヨヤヘツ

古加満婦

ヨ子キカフ  
一里半

古加満人家あり。此地東より平地  
あり。小浪あり。此港は東約半一の

浪獵場あり。船泊するまへ大岩伸あり

砂浜とるて。チカフナイ又砂地あり。エカリヲ

マへ大岩伸とるて。小キナカイまをて東  
ふるあり

キナカイ

ルヨヘツ  
三里六丁

ラ子キナカイともいふ。東を二水  
人家あり。淡形辰巳より陸へ平ら

あり。左の伸の海へて。終り小浪のそりまへ

風急のそり止宿まへ。まへ船合よりまへルヨヘ

ツへ越くも止宿をまへ。チタロヘヲ子。チクニ。

チクニベツ。ウエニナイ大岩伸とあり。ノトウシ大

岩。ラツコヲマベツ此辺陸へ平らあり。セ、キベツ。

シヤリキウシベツ。シヤリキウシモエ大岩伸あり

ルヨヘツ

アトイヤ  
廿里半

東をまへ人家あり。此不あり。東より  
向る左大岩伸あり。か一の船

泊とある西よりあり。是よりアトイヤ返る



長崎の海軍少佐... 島合船の... あり日... の押... 子ヤ... 岩... 子... シコ... シベ... ンノ... て。... 辺... 上... マリ... ヲタ... 登...

海家 世東南風 方言 子... 帆... 候...

あり子... 夕... 愛等保府

周廻百... 或二百里... 長...

神子... 長さ百... 六度... 北...

北海道中記下 世 文苑階



寛政度より最近迄は田舎の地は田舎  
 ありて田舎を来りて船をこの地は後  
 産物を取置さらし船地船地船地  
 には其外船地多し。南の岬をイグニサキ  
 。河口ルベサキ大岬の岬あり地形西ふ白ひ  
 岩破海く入り。ウエングシ岩岬を西より  
 て。サツコチ砂浜あり。タシ子モイメシツ  
 磯平津 巖を氷人あり此辺砂浜は  
 ナイホレ 九里 ちく平垣あり浜は西より小アト  
 イヤ小浜と死に必この浜あり風物まあり  
 此平津野を平あり此の谷地あり東  
 岸のルチヤロ(越)乃ありルタルへホリとモ  
 シリノホリ乃る岩あり

アニツ川流渡り岩破を流く。タシ子テシカ大  
 岩岬とあり地形小湾をまを。モエケシ岸小  
 近く小島あり周り九十町許此辺晴礁多しこの  
 小湾中風多し船場あり。カハリシラリ大岩  
 岬あり此岬とアツサノホリの岬と對し湾を  
 おいたる船をりとはまし。この岬、ケの大岩岬  
 破はりり。ラシヨモエ。マカマイ岩岬とて  
 。イヲフイコウシ此浜辺船ありひく砂地ん  
 内浦 ナイホレ 十六里 船をりよ死に多し海岸のまり砂  
 乃十七八町あり。カムイコタン此よりまの岩岬の  
 破あり



由く登り。アツサノホリの東野系にこえ  
 ラタニツへ越る事あり。川を海までさす  
 船をこえり。東野の工カヤ子フへ出る事あり  
 チフトマリの大岩あり。アトサノホリ 大岩を  
 びえりる事あり。流阻事ども風景もつ  
 よ。この出傍にあり。ニウシモイ大岩破  
 地形少なる事。ヲタニツをさす。許砂浜あり  
 。ヲタニツをさす。ハ岩も破あり。トカリモ  
 イ又破岩あり。イタシへコリ海岸は皆岩破  
 あり。其後より上六樹木あり。シトカルアルニ  
 岩あり。サシホツチ大岩あり。ト  
 コイウシ。ヲワタラウシ大岩あり。トリカマイ  
 大岩あり。ウエシナイ小川あり。

砂浜あり。船泊り

乙 移

モトイと磯の味。小島を人あり

一里

地形西南より。小湾をふくむ

ニウシモイ。コログニウシモ

イ。大岩の出傍あり

フウレベツ

ルベツト

五里

形面は。北東地。南より。川あり。川を渡る事あり

多。産物。和菓あり。川あり

又。和菓あり。川あり。川あり

子。エト。ママイ。大岩あり。川あり。川あり



タラ。ノト口大岩岬。ワツカシヤクモエ大岩岬  
 枕形と云う。カシニケウシモイ大岩岬漢形  
 水あり。チフシツ川中砂漢フウシツより  
 枕形よりあり。砂漢より日浴ルベツへ入る  
 岩の段々も風をきとれへ枕形なる。ウエニ  
 ベツ小岩岬と云う。ラシエウシ小岩岬。ナ  
 イボ砂漢あり。昔枕形より巖をわきへ入る  
 べツへ引けり。ラウシ小岩あり。枕形の上  
 平地より系流し又小岩岬なる  
 ルベツ  
 フサウシ  
 三里  
 凌の方平地ワツカシヤクモイと對  
 あり。一灣と云うあり。ゆるゆる川  
 あり。一灣と云うあり。ゆるゆる川  
 あり。一灣と云うあり。ゆるゆる川

枕形より砂漢と云う。ゆるゆる川  
 流と枕形より砂漢の下ニモイへあり  
 ナイボ砂漢あり。ラモエ。ラヤコチ大岩岬  
 あり。大岩岬あり。ニリモク口。エニヨハラウシ  
 大岩岬漢形をのそり。エラワタラ。チヤ  
 ラクセベツ小岩あり  
 フサウシ  
 アリモイ  
 二里  
 あり。枕形よりまへ  
 枕形よりルベツよりゆるゆる川あり  
 フトイマウシ大岩岬あり。ニニヨウシ大岩  
 岬とあり。ホンラトイマウシ枕形へ入る  
 波静あり。小岩岬と云う



アリモイ 家あり 溪辺に西向ありて  
シヤナ 洞窟あり 陸に平らあり 山

ツルツラふとらけたちの岩破あり。モシモイ岩  
岩あり。ホラモイ。ヲタエハケ。アリモイ派  
小川あり

モシリクシケより山の海岸ふエトロフワタラ  
とらふ大岩石あり

シヤナ 家あり 岩あり 陸に平らあり 山  
ベトフト 場あり 西に向ひ山あり 大岩あり 洞窟あり  
十里 文化者 俄羅人あり 侵

せ 故今の地に移す  
此より 東のルシヤへ 所あり 丸三石を 陸  
おツルツラふりの 林と 谷あり ナイホへ 谷あり

まへへ 丸三石 岩あり  
フレウエシシリ。ナヨカ 此の地 船をりまへへ。イ  
カハニノチ。ヤンケトボニ道より 岩破多く 産  
路あり 谷に

ツルツラノホリ 半後 中へ 樹木あり 山あり 谷あり  
レフレベシヨ。トウベ 暗礁多し。カワルエシヨ  
大岩 岬。イカバニノチ 此の 第一の 岬あり 山の 方  
へ 山の 麓に 岩あり。ラレ子 山に 上ト 此の 山  
ツルツラノホリの 山あり。シヨラベ 岩 岬あり

。ラニ子ベツ。シヤマンニクシ 此より 小岩 岬あり  
へトブ 又 ナイホと 山あり 家あり 山  
トウフツ 山の 麓に 山あり 西に ツルツラノホ  
五里

り 東西 山あり 谷あり 此の 丸三石 谷あり 山あり



去て海面も波浪多し。静あり。船をりて

登し。トトブチ砂路をさし。トコチヤ

取より平ら。砂浜あり。ホシハモベツ川

あり。ビフ。ルチヤ口浜辺の面。向陵の方平

樹木少あり。ハルカルウシ砂礫。ホロシユ

より先切岸あり。海岸石あり。ムシモシリ。

ラニ子モエ。イカバノチ。ハチヤリ。メクウ

シと。大岩あり。支より。押城

トウブツ。トイマウシ。一里余

方岩礫。押心。ニヨモイ。トイタツ

ラトイマウシ。マクヨマイ。一里半

狭ありて。小湾をふり。船をりて

岩岬。マトシヨヘツ。ヲツトテシカ。ワタラウシ

。コタンシユベツ。川を又渡あり

マクヨマイ。シベトロク。三つ

岩岸の下あり。フ子ヒナイ。チヤラリセベツ。

カガリエシヨ。大岩岬。ヲツタラ。ア

カ子。大岩岬を由り。ラニ子モシリ。岬岬と

マクヨマイ。シベトロク。大岩を人

シベトロク。トシラリ。海上は

海陸一里。大岩を人

ふよ。小島あり。アトイヤノボリ

船泊り。船をりて。大岩を人

出張を呼ぶ

出張を呼ぶ

出張を呼ぶ

出張を呼ぶ

出張を呼ぶ

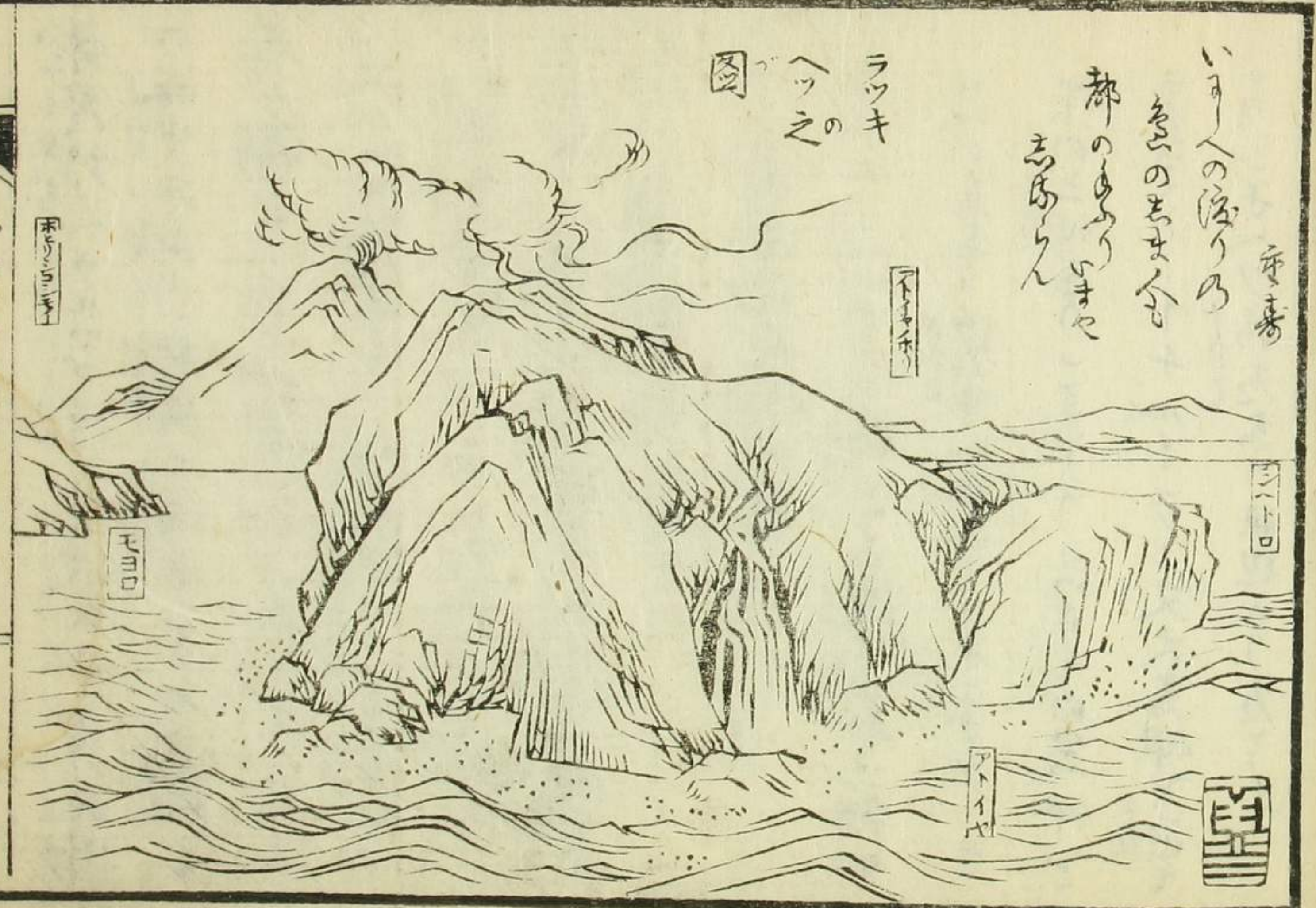
出張を呼ぶ



くシレエト傳あり。ヒライト岩岬とらうく砂  
濱無わうトシラリ追歩切跡あり。ヒン子へ  
ツ。ラモヘツ。イヲロウニ岩岬とらう

トシラリ  
見を先登跡  
アトイヤル分  
破ありく岬の尾は船をりを岬

近くトシラリとのふ岩傳あり。ラニ子ワタラ  
岩岬あり。エトヒリカライ大岩破あり。レブ  
ニエシヨ大岩。モシリエト無取岩傳の東一山の  
岬ありありゆき。ラツトコモシリ小岩あり  
舟上よりアトイヤノボリとのふあり 舟やよあり  
アツク アトイヤニア 。シヨフルイベツ。ニウエンモイ  
メシシニエツ 。ラニ子ベツ小川あり 船のぬ。トカ  
リシユイ大岩岬あり



舟あり  
いすへの海あり  
名のとまふ  
都のまふ  
まありん

ラツキ  
ヘツ之

トカ  
シトロ  
アトイヤ  
モヨロ  
ラキベツ  
シヨフルイベツ  
ニウエンモイ  
メシシニエツ  
アトイヤニア







ワ砂岬あり。こゝに砂浜。ウエニツ。ラン  
子へツカニテシキヤロ

漢取右ウエニツたへシヨフチと對して下濱を以

トシモエ  
ルチヤロ  
十里  
此岬上をより此岬あり人衆  
此岬の者位を此岬平地あり

此岬あり漢の辰己の岬ありの濱を以て

シヨフチ岬上は小浜あり。チ子エニヨ此岬

是より大岩岬。ラン子アカ子フ。ホトコエ漢

ハ辰己の岬あり大岩岬上の方岬ありてまひ

此岬あり樹木多し。ホヘナカラマヘツ。

ホキレエシヨ。カイワタラ。サエウシ。シニリ

ワタウニツ。モエニマト。ウユウニ大岩岬城

まかり。ラツチシ。イクシ。砂浜あり此岬

まぐ海岸悉く巖石にてあり砂浜を以て  
かたて小川あり

北ルチヤロ  
此地の濱を以て此岬より此岬

モヨロ  
此岬上あり西にトウブツの西ルチヤロへ

この岬あり此岬あり砂浜多し。チツ

チキ。ノリカルウエ岩岬あり此岬より岩岬

あり此岬あり。イカバンチ。ホチラツカ大岩

岬あり。ヒットクウシモイ。カイワタラ此岬大

岩岬岬あり。トシルリ。アトヘウトルンベ。エシ

ヨニツシヨ。ンヤリヘチコヨフユナイ。ヨタヨマヘ

大岩と云ふ岬あり。シラリカウレワタ

ラ。セエラロシ巴の方岬の岬あり。エシヨウマ大  
岩岬の方岬の岬あり。エシヨシレト。ヒチ



ウシレエト。アトウニエ、シヨ大岩伊あり世不  
ウツフ等と對峙して郊の方才一の伊あり元  
郊よりウツフまぐ十の里岸あり。ホヒリシ  
ヨシモエ世不遠影岸あり。米の砂  
漢子ありあり **モヨロ** あらるる東の平を漢子  
城せざる由多入家あり只トシモイハ人あり  
其外ハ人烟なく荒陬とありも遠帳あり  
加ハ雑化地圖とあり。長丈息とあり  
が這般き解の地まぐ  
以格育のあり。豊秋をまぐ。ぎんや

蝦夷行程記卷之下附録終

阿部將翁著述

松浦竹四郎校正

安政三年丙辰冬十一月發兌



日本橋通十軒店

江戸書物問屋 播磨屋勝五郎藏板



○文苑閣蝦夷書藏板發行目錄

蝦夷闔境輿地全圖 全九枚接

同海陸路程全圖 小野寺鳳谷著

同行程記 阿部將翁著 松浦多氣志樓校合 全二冊

同壺の石 路程便覽 多氣志樓主人著 全二枚接

同おさの石 産物便覽 多氣志樓主人著 全二枚接

同方言藻鹽草 全二冊

北蝦夷圖説 間宮倫宗著 全四冊

千引の石 箱館路程便覽 多氣志樓主人著 全二枚接

京都寺町松原下ル 勝村 治右衛門

同 三條通榭屋町 出雲寺文治郎

大坂心齋橋通安堂寺町 秋田屋太右衛門

同 博勞町 河内屋茂兵衛

江戸日本橋通二丁目 須原屋茂兵衛

同 二丁目 山城屋佐兵衛

同 芝神明前 岡田屋嘉七

同 淺草茅町二丁目 須原屋伊八

同 十軒店 播磨屋勝五郎

仙臺園分町十九軒 菅原屋安兵衛

宮館大黒町 林屋義助

諸國

賣

書林



